

79 キバサナギ

(キバサナギガイ科)

兵庫県ランク:A

Vertigo hirasei

環境省ランク:CR+EN

種の概要

北海道、本州、四国、九州に分布する。殻高約2mm、殻径約1mm。殻色は淡褐色の円筒状の小型種で殻口の内唇に2つ、外唇に2つ、計4個の歯がみられる。また、殻口近くにクレストがあることで形態がよく似たヤマトキバサナギと区別できる。

主要な選定理由

人為性			生息環境の特殊性		学術性		
個体数激減	分布域に影響	営利目的捕獲	特殊生息環境	地域的孤立	分布が極限	分布の限界	希少
			○	○	○		○

県内分布

洲本市、淡路市

県内における生息状況及びその他特記事項

新規追加種。淡路島の海岸林やこの近くの林床において、比較的乾燥した、一見陸生貝類の生息に適さないような環境に生息する。生息密度は低くないが、既知の生息地が少なく、生息範囲も狭い。

保護上の留意点

海岸周辺部の林地や草本帯の保全。開発にあたっては、一見生物の生息に適さないような地域においても十分調査を行う必要がある。



【執筆者】 大原健司